

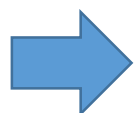
学認LMS

国立情報学研究所

情報社会相関研究系 / オープンサイエンス基盤研究センター (RCOS)

助教 古川 雅子

RCOSにおける教育支援



3つの基盤の運用を支える人の基盤

第1弾

『オープンサイエンス時代の研究データ管理』

- 学習者が研究データ管理に関する基礎的な知識を習得するための教材
- 研究データ管理サービス構築の足掛かりを得る



- JPCOARサイトにてスライド公開（2017年6月）
<http://id.nii.ac.jp/1458/00000023/>
- JMOOC/gaccoで開講（2017年11月～2018年1月）
- 講義動画はNIIサイトで公開
<https://www.nii.ac.jp/service/jmooc/rdm/>

第2弾

『研究データ管理サービスの設計と実践』

- 研究支援職員（図書館員、研究支援職員（URA）、技術スタッフ等）のための教材
- 研究プロセス（研究前、研究中、研究後）に沿って、具体的なサービスの設計と実践について学ぶ

- JPCOARサイトにてスライド公開（2018年8月）
<http://id.nii.ac.jp/1458/00000107/>
- 学認LMSでの試用プロジェクト（2018年8月27日～10月12日）



学認連携Moodle

国立情報学研究所 (NII) が提供する
情報倫理教育に関するe-Learning教材 (2012~)



The screenshot displays the Moodle LMS interface. At the top, the navigation bar includes 'GakuNinMoodle', 'マイコース', 'りんりん姫', 'NII', and '日本語 (ja)'. The user profile 'GakuNin User' is highlighted with a red box. The main content area shows a course titled '3. 倫倫姫と学ぼう！情報倫理'. A video player is embedded, showing a slide titled '第1章 情報の中に生きる私たち' (Chapter 1: Living in the Information World). The slide content includes a list of topics: '1-1 章の概要', '1-2 危険度チェック', '1-3 身近な事例', and '1-4 基礎知識を学ぼう'. A video player interface at the bottom of the slide shows a progress bar at 00:32 / 00:45 and playback controls. A small character illustration is visible in the bottom left of the video player area.

(<https://security-learning.nii.ac.jp/>)

倫倫姫の移行

学認LMSによる提供を2020.3.1に開始
 学認連携Moodleによる提供は2020.3.31まで

GakuNinMoodle マイコース りんりん姫 NII 日本語 (ja) あなたはログインしていません。(ログイン)

学認連携 Moodle 講習サイト

Home ▶ サイトページ ▶ サイトニュース ▶ 学認連携Moodleで提供しているコースの学認LMSへの移行に伴う学認連携Moodleの停止について 🔍 フォーラムを検索する

ナビゲーション

- Home
- サイトニュース
 - 学認連携Moodleで提供しているコースの学認LMSへの移行に伴う学認連携Moodleの停止について
- りんりん姫レビュー
- 質問と要望のための掲示板
- 本サイトを利用するための IDP 設定
- ユーザ適合ツール
- 機関管理者向けマニュアル
- コース

サイトニュース

学認連携Moodleで提供しているコースの学認LMSへの移行に伴う学認連携Moodleの停止について

◀ 学認連携Moodle システム一時停止について 学認連携Moodle 法定停電に伴うサービス一時停止のお知らせ(2019/12/13 8:30 - 2019/12/16 18:00) ▶

返信をネスト表示する

学認連携Moodleで提供しているコースの学認LMSへの移行に伴う学認連携Moodleの停止について

2019年 09月 27日(金曜日) 17:01 - 管理 ユーザ の投稿

学認連携Moodle利用者・機関管理者各位

2019年9月27日
国立情報学研究所

国立情報学研究所では、研究データ管理に関する理解を深めるために、新たに構築した学認LMSを用いた情報提供を開始しました。これに伴い、これまで学認連携Moodleにおいて提供していたコース「倫倫姫と学ぼう！情報倫理」についても、学認LMSによる提供に切り替えさせて頂くことといたしました。学認連携Moodleと学認LMSとの比較は以下の通りです：

- 学認LMSはMoodle 3.6ベース
- より強化されたサーバ基盤に学認LMSを構築
- 学認LMSは学認Moodleの機能を引き継ぐ。つまり、学認連携Moodleと同様に学認参加機関はそれぞれの機関の受講履歴を取得でき、各機関独自のコースを作成可能

学認LMSによる「倫倫姫と学ぼう！情報倫理」の提供は2020年3月1日に開始し、これまでの学認連携Moodleによる提供は2020年3月31日に終了させて頂きます。つきましては、「倫倫姫と学ぼう！情報倫理」を引き続きご利用になる機関におかれましては、IDPの設定作業をお願いいたします。

機関管理者各位へお願い事項

- 以下のURLにお示ししている、学認LMSの利用のためのIDP設定をお願い申し上げます。学認連携MoodleはeduPersonTargetedIdの送出手を願っていました。学認LMSではeduPersonPrincipalNameを採用しております。
<https://lms.nii.ac.jp/mod/page/view.php?id=308>
- 各利用機関が作成されたコースについて、この機会に学認LMSに移行されたいご希望がございましたら、下記連絡先にご一報ください。

国立情報学研究所 学術基盤推進部 学認LMS担当
 E-mail : gakunin-lms-office@nii.ac.jp

[パーマリンク](#)

◀ 学認連携Moodle システム一時停止について 学認連携Moodle 法定停電に伴うサービス一時停止のお知らせ(2019/12/13 8:30 - 2019/12/16 18:00) ▶



The screenshot shows the GakuNin LMS interface. The main content area features a circular diagram titled '研究データのライフサイクル' (Research Data Lifecycle) with stages: 研究前 (Before Research), 生成 (Generation), 研究中 (During Research), 加工 (Processing), 分析 (Analysis), 公開 (Publication), 再利用 (Reuse), and 研究後 (After Research). A central text overlay reads '研究データ管理サービスの設計と実践' (Design and Practice of Research Data Management Service). To the right, a table of contents lists 6 chapters: 1. 序論 (Introduction), 2. サービス設計 (Service Design), 3. 研究前の支援 (Support Before Research), 4. 研究中の支援 (Support During Research), 5. 研究後の支援 (Support After Research), and 6. 日常的な支援 (Daily Support). Below the main content, a 'New courses' section displays three course cards with 'ReadMore >' buttons.

研究データのライフサイクル

研究データ管理サービスの設計と実践

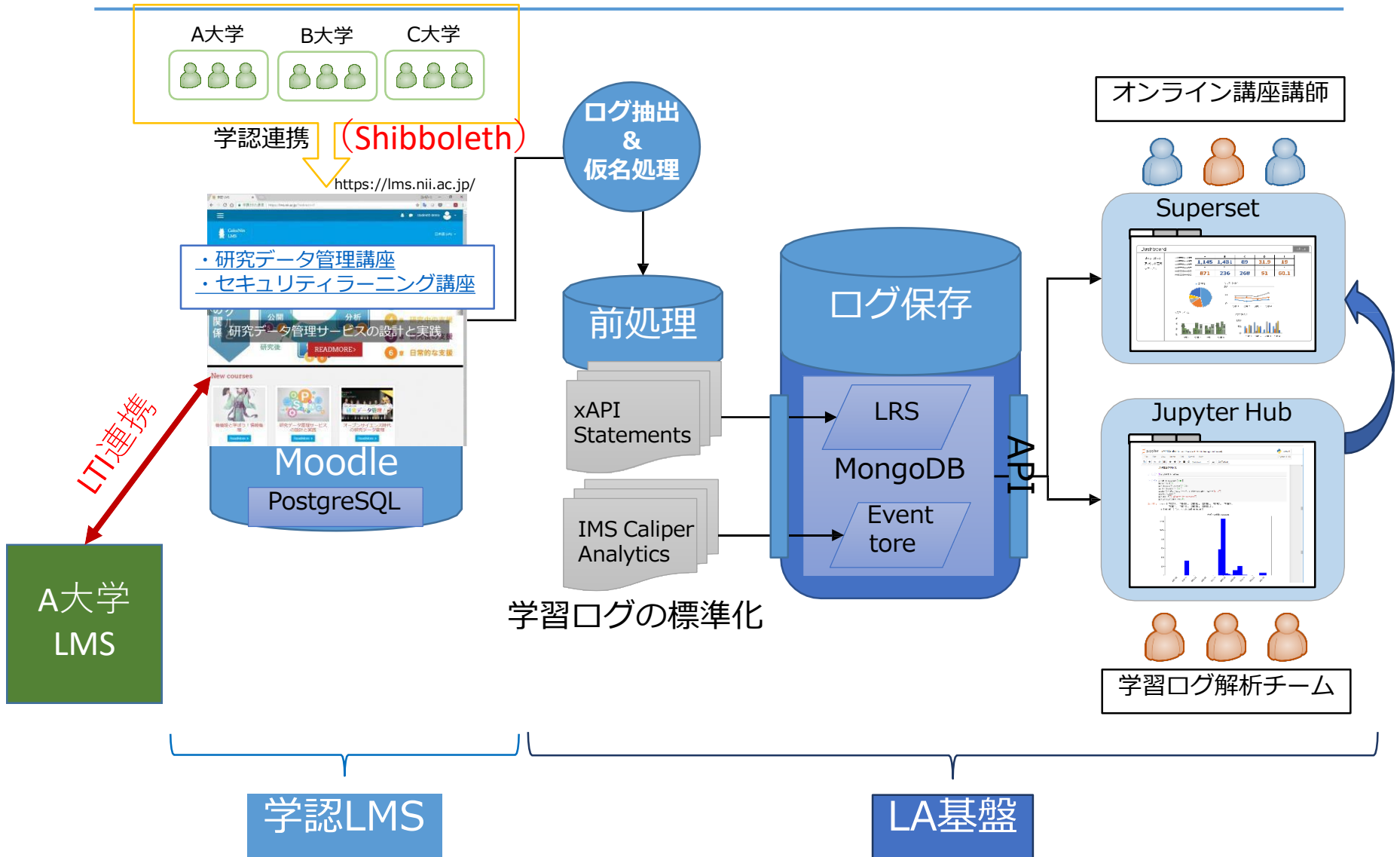
本教材の構成

- 1 章 序論
- 2 章 サービス設計
- 3 章 研究前の支援
- 4 章 研究中の支援
- 5 章 研究後の支援
- 6 章 日常的な支援

New courses

- 倫倫姫と学ぼう！情報倫理
- 研究データ管理サービスの設計と実践
- オープンサイエンス時代の研究データ管理

学認LMS+LA (ラーニングアナリティクス) 基盤



学認LMSのIdP設定



学認LMSを利用するためのIdP設定

attribute-filter.xml に以下を追加してください。(Shibboleth IdP ver 3.4x向け)

```

<!-- lms.nii.ac.jp -->
<AttributeFilterPolicy id="releaseAttributesToLMSniiAcJp">
  <PolicyRequirementRule xsi:type="Requester" value="https://lms.nii.ac.jp/shibboleth-sp" />
  <AttributeRule attributeID="organizationName">
    <PermitValueRule xsi:type="ANY" />
  </AttributeRule>
  <AttributeRule attributeID="eduPersonPrincipalName">
    <PermitValueRule xsi:type="ANY" />
  </AttributeRule>
  <AttributeRule attributeID="displayName">
    <PermitValueRule xsi:type="ANY" />
  </AttributeRule>
  <AttributeRule attributeID="mail">
    <PermitValueRule xsi:type="ANY" />
  </AttributeRule>
</AttributeFilterPolicy>
<!-- cg.gakunin.jp -->
<AttributeFilterPolicy id="releaseAttributesToGakuNinmAP">
  <PolicyRequirementRule xsi:type="Requester" value="https://cg.gakunin.jp/shibboleth-sp" />
  <AttributeRule attributeID="organizationName">
    <PermitValueRule xsi:type="ANY" />
  </AttributeRule>
  <AttributeRule attributeID="eduPersonPrincipalName">
    <PermitValueRule xsi:type="ANY" />
  </AttributeRule>
  <AttributeRule attributeID="displayName">
    <PermitValueRule xsi:type="ANY" />
  </AttributeRule>
  <AttributeRule attributeID="mail">
    <PermitValueRule xsi:type="ANY" />
  </AttributeRule>
</AttributeFilterPolicy>
  
```

学習ユーザを対象とした属性設定：
 organizationName (必須)
 eduPersonPrincipalName (必須)
 displayName (選択)
 mail (選択)

mAPの機関管理者グループ連携
 のための設定
 (機関管理者は申請が必要)

※「学認クラウドゲートウェイサービス」について

グループ機能を利用するだけであれば「学認クラウドゲートウェイサービス」の利用申請は不要です。

学認LMS 機能

- 学認連携Moodleから継承している機能
 - SCORM教材
 - 所属機関へのログ提供
 - 機関内限定コース作成
 - 特定機関の共有コース提供
- 学認LMSからの機能
 - LTI連携
 - 動画プレイヤー（詳細な視聴ログ）
 - マイクロコンテンツ教材（最適なコンテンツ提供を目指す）
 - バッジ発行（コース修了）
 - 機関管理者機能（mAPグループ連携）
 - 個人プロフィール編集
 - 利用同意画面
 - ラーニングアナリティクス基盤
 - スマホレイアウト対応

おわりに： NRENの研究支援・教育支援を支える学認サービスへの期待

(National research and education network : 国立研究教育ネットワーク)

